



## 明日に駆ける

母屋の曳移転作業にあた  
り、(株)大城(大城新一社  
長、鹿児島市)特注の  
「デジタルスケールカウ  
ンター(DBR-10/  
DSC)付10連分流器」  
が活躍を見せている。同

(有)荒武工務店  
現場代理人

千代田 和利さん

大口農林事務所発注  
の13年度林地荒廃防止  
事業で現場監督を務め  
た。公園のように美し  
い木柵工だが、足場が  
狭いため安全管理には  
苦労したようだ。作業  
内に入るときは小石  
を投げて合図するなど  
重機との接触事故防止  
には一番気を使つた。  
温厚な表情が不安全行  
動には一変し、大声を  
出すことでも。「元々A

## トップの姿勢、社員に浸透

専務自ら全ての重機の  
ワックスをかけるとい  
う。何も言わすとも、  
トップの姿勢は確実に  
社員に浸透する。現場  
に出る前に全員が会社  
に集合してミーティン  
グを行い、現場ではK  
Y活動。作業後は再び  
会社に集合して全員が

永年勤続者が多く、社  
内は和やかな雰囲気。  
1月には社内コンペが  
で」との事。伊佐郡菱  
刈町川南528-14。

評価機関「ハウスプラス  
住宅保証」は、住宅性能  
評価の申請書をパソコン  
を使って作成するための  
ソフト「共同住宅版申請  
書作成支援プログラム」  
を、CD-ROMで無料配布  
する。申請書作成作  
業の3~4割程度が省力  
化でき、帳票数百枚程度  
の申請実績があるデベロ

東京電力系の住宅性能  
評価機関「ハウスプラス  
住宅保証」は、住宅性能  
評価の申請書をパソコン  
を使って作成するための  
ソフト「共同住宅版申請  
書作成支援プログラム」  
を、CD-ROMで無料配布  
する。申請書作成作  
業の3~4割程度が省力  
化でき、帳票数百枚程度  
の申請実績があるデベロ

## CD-ROMを無料配布

ハウスプラス保証  
住宅

油圧式超高周波  
鋼矢板打抜工事  
(在庫多数)

土木工事一式  
各種土留工事  
クレーン作業全般



## 稻森クレーン建設株

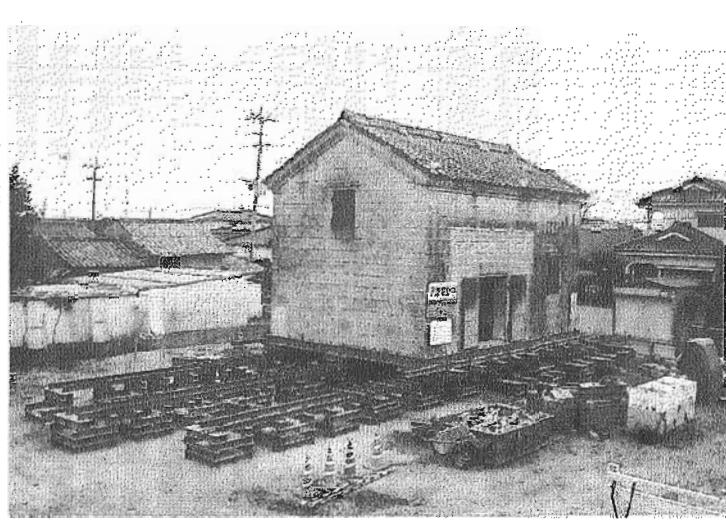
〒891-0104 鹿児島市山田町416-4  
TEL(099)265-6651 FAX(099)265-6780

昨年から区画整理事  
業が進む姶良郡隼人町真  
孝の浜之市地区で、明治  
初期から大正初期に建造  
された老舗の造り酒屋  
「富乃露酒造」の石蔵や

母屋の曳移転作業にあた  
り、(株)大城(大城新一社  
長、鹿児島市)特注の  
「デジタルスケールカウ  
ンター(DBR-10/  
DSC)付10連分流器」  
が活躍を見せている。同

## 大城 区画整理(隼人町)で曳移転

## ミリ単位の安全施工



レールの上を移動する石蔵=隼人町の現地で



同社特注のDSC  
付10連分流器(同と  
平移動に取り付けら  
れた油圧ジャッキ

機械は、集中管理方式で  
一挙に10個の油圧ジャッ  
キを同調制御し、同時に  
10カ所のミリ単位計測でき  
るのが特徴で、従来のス  
ケールカウンターに比べ、  
より正確かつ安全に作業

曳移転作業は、これら  
の建造物が歴史的に価値  
が高く、県内でも現存す  
る物が少ないことから、  
型の頑固親父ですか」と  
と笑う。「皆従つてくれ  
るので、思うように  
ゆとりのある仕事がで  
きます」。

同社では、荒武義昭  
専務自ら全ての重機の  
ワックスをかけるとい  
う。何も言わすとも、  
トップの姿勢は確実に  
社員に浸透する。現場  
に出る前に全員が会社  
に集合してミーティン  
グを行い、現場ではK  
Y活動。作業後は再び  
会社に集合して全員が

移転保存し、跡地に整備  
する温泉施設の一部とし  
て有効活用することから  
実施。木骨の切り妻造り  
の石蔵(約43m<sup>2</sup>)は東へ  
25mの移動を経て、後に  
サウナに、母屋は2階部  
分を解体して、1階部分

曳移転した後、休憩施設  
や特産品コーナーに利用  
される。

今回の石蔵移転作業で  
は、昔ながらの建造物で  
あることから、石蔵を支  
える根石と上屋を切り離  
し、移動させる工法を探  
用。上屋(移動部分・約  
75t)の根がらみ、根固

めを十分に検討して作業  
生じないようにライナー  
(木片)をはさみ込み、鋼  
材(横形鋼)を設置し、  
石と鋼材の間は、隙間が

め付けるなど、慎重にH  
鋼材等による根がらみ・  
根固めを実施し、ジャッ  
キアップ時にボルトへの  
余計な力やひずみが生じ  
ないように施した。

実際に、垂直移動させ  
るジャッキアップ作業で  
は、同社が特注して導入  
したデジタルカウンター  
付10連分流器(OBR-  
10/DSC)を採用。

のみの約160平方㍍を  
の実施。

一連の作業では、まず、  
内部の土間コンクリート  
と木の床組の解体及び撤  
去後、切り離しを行う上  
部の石壁に穴を開け、ボ  
ルトを挿入。内外は、鋼  
材(横形鋼)を設置し、  
石と鋼材の間は、隙間が

より安全を確保するため  
合計24基の30t複動型の  
油圧ジャッキを設置する  
中、集中管理方式のデジ  
タル変位センサによるミ  
リ単位計測のもと、一切  
ゆがみやひずみが生じる  
ことなく、作業を完了。

現在は、第2段階の25  
mの水平移動に着手し、  
移動路盤の水平確保及び  
鋼製のコロ棒の角度に注

め付けるなど、慎重にH  
鋼材等による根がらみ・  
根固めを実施し、ジャッ  
キアップ時にボルトへの  
余計な力やひずみが生じ  
ないように施した。

実際には、

運営箱も現場事務所に  
は置かず会社に持ち帰  
る。「事故が起つる前  
に、できることは全て  
やつておく。安全管理  
には、やりすぎという  
ことはない」。

自分の中間日報を書く。  
道具箱も現場事務所に  
は置かず会社に持ち帰  
る。「事故が起つる前  
に、できることは全て  
やつておく。安全管理  
には、やりすぎという  
ことはない」。

カップに入るのは何と言いますか」などさまざまなお題に楽しそうに取り組んでいた。家族連れの主婦は、「ゴルフ場を横目で見る事はあっても入る事はなかったですが、今回子供達に提供して頂き大変うれしい」と話していました。

午前11時に10番ホールのゴルフボール投げからスタート、子供たちは普段入れないゴルフ場を走り回ったり池で鯉を釣つたりして楽しんだ。スタンプラリーでは、同町のレクリエーション指導員が考えた「松元町の町長は誰ですか」や「1回で集まれカード」を横目で見ていました。

持永支配人は「ゴルフ場を全面無料開放してのイベントは県内で初めての試みで、新しいゴルフ場の活用方法として注目されるのではないか」と語り、好評であれば来年も続けて開催したいと語った。

松元町PTA連絡協議会(指宿正治会長)は26日、日置郡松元町のインフラテックグループの鹿児島ガーデンゴルフ俱楽部(持永和隆支配人)で「集まれカード」を開き、保護者に連れられた幼稚園児や小・中学生など約70人が参加して心地よい春の日差しの中、思い思いに1日楽しんだ。

ゴルフ場で魚釣り等の開催となつた。

午前11時に10番ホールのゴルフボール投げからスタート、子供たちは普段入れないゴルフ場を走り